



矢野 汐夏くん (善応寺) 9月10日生まれ



今井 夕葵ちゃん (保免西二丁目) 9月14日生まれ



遠藤 晴大くん (中須賀二丁目) 9月13日生まれ



山田 奏ちゃん (堀江町) 9月18日生まれ



▷836



小林 ぜん然くん (西長戸町) 9月22日生まれ



福井 七乃葉ちゃん (小栗六丁目) 9月20日生まれ



岩田 朋也くん (土居田町) 9月23日生まれ



中村 彩愛ちゃん (来住町) 9月30日生まれ

誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 広報課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ (応募多数の場合は抽選・応募写真は返却しません)



シンポジウムの様子

俳句甲子園が俳句の十七音と同じ17回目を迎えたことを記念して8月25日、子規記念博物館でシン

ポジウムを開催されました。駐日スウェーデン大使は講演で「スウェーデンと日本は類似点が多く、共感できる部分が多い」と話し、俳句を通し



ラーシュ・ヴァリエ大使の講演

8/25 十七音が世界を変える 俳都松山宣言



23日 予選(大街道)で地元の高校同士がぶつかる



24日 白熱する愛光(左)と洛南Bの準決勝

8/23-24 開成2連覇 愛光3位 第17回 俳句甲子園全国大会

高校生俳句日本一を競う「第17回俳句甲子園全国大会」が8月23・24日に市内で開催され、開成(東京)が決勝で洛南B(京都)を破り、2年連続・通算8度目の優勝を果たしました。地元からは愛光が3位入賞と健闘しました。

愛光の野寄大也さんは「準決勝を全力で戦えたので良かった」と話しました。そして、優勝を飾った開成の永山智さんは「俳句を通していろいろなことを経験できたのだから、これからも作り続けていきたい」と話しました。

17音で彩られた 俳都松山の3日間

全国の高校生が言葉を熱く戦わせる「第17回 俳句甲子園」が8月23・24日に、俳句の17音と同じ17回目の俳句甲子園を記念したシンポジウム「俳都松山宣言」が25日に開催されました。

た両国の交流をアピール。そのほかに、新しい俳句の楽しみ方「俳句対局」やパネルディスカッションを実施。俳句甲子園の影響や、俳句の未来について話し合われた後、俳人・夏井いつきさんが、「俳句の可能性を広めゆく」俳都松山」を高らかに宣言しました。

まちを花と緑でいっぱい

第109回 松山植木まつり (日時) 10月24日(金)〜11月3日(月・祝)。9月17時(最終日は16時まで) 【会場】松山総合公園(朝日ヶ丘二丁目) 第3駐車場



市長賞に輝いた「清住ひまわり会」の花壇

第16回 緑化市民まつり (日時・内容) 表彰式 11月1日(土)9時30分〜 (緑化推進ポスター原画) 【日時】10月24日(金)〜11月3日(月・祝)9〜17時(最終日は16時まで) 【会場】松山総合公園管理棟1階特設会場

平成26年度 花壇コンクール 毎年恒例の花壇コンクール・コミュニティモデル花壇の市長賞に「清住ひまわり会(清住二丁目)」が、選ばれました。【その他入賞団体】市議会議長賞 白水台ひまわりクラブ 教育長賞 余土すみれ会 J Aバンク えひめ農林中央金庫松山

魅力いっぱいの鹿島を楽しもう



第1回で行われた清水国明さんのトークショー

鹿島「かしまーる」 みんな!集まる会 第2回参加者募集



鹿島頂上のモニュメント

鹿島が「恋人の聖地サテライト」に認定され、鹿島頂上と周遊船上にモニュメントが設置されました。なお、恋人の聖地サテライトはNPO法人地域活性化センターが認定しており、市内では初。全国では62カ所が認定されています。 (日時) 10月19日(日)11時〜15時 30分 トークショー 11時 13時 15分〜14時15分(雨天決行) 【会場】かしまーる(北条鹿島博物館展示館) 多目的室および周辺 【内容】アラスカを拠点に活動する松山出身の写真家・松本紀生さんのトークショー や「鹿島きまぐれ市」



松本 紀生さん

お問い合わせは、公園緑地課 ☎948-6546 ・ ☎934-8723へ 広報まつやまの配布に関するお問い合わせは、☎998-4433 ・ ☎921-6920へ